



**今回は、「教師をめざす高校生のためのガイダンス」(さくら塾)の報告です。**

## ◇ 教職をめざす生徒、関心のある生徒 31 名がガイダンスに参加

**日 時:** 平成28年12月8日(木) 16:50 ~ 17:50

**場 所:** 桜ヶ丘会館3F 多目的教室

**講 師:** 小関雅弥氏(武儀東小学校教諭、本校同窓生)

早川翔子氏(可茂特別支援学校、本校同窓生)

土肥義史氏(県教委教職員課)

**内 容:** 本校出身の若手の先生方から、教職の魅力ややりがいについて、直接話をうかがうことにより、進路意識を高める。あわせて、未来の地域社会、グローバル社会の担い手を育てる教育の仕事に関し、認識を深める。

本校卒業生の小関雅弥先生と早川翔子先生から、日々の仕事の内容や教職のやりがいについて、語っていただきました。「子どもが成長する瞬間を見届ける感動や喜び」(小関先生)。「今までできなかったことが、苦労を積み重ねてできるようになった時の喜び」(早川先生)。熱のこもった臨場感あるお話に引き込まれた、あっという間の 60 分でした。

## ◇ 参加した生徒の感想

■自分は将来、教員になろうと思っています。その夢に向かって大学選びをしている今、このような講話を聞けてとても良かったと思いました。自分たちは先生方の表面的な、例えば授業であったり、そういうところしか見ていません。だからこそ、実際の先生の声を聞くことが大切だと思います。そして、つらい面や楽しい面のお話を聞いた上で、改めて教職に就きたいという意味確認の場になりました。

■まず、今日の SGH「さくら塾」に参加して、本当によかったなと思いました。教員の仕事について色々な話を聞くことができ、とても貴重な経験になりました。

「やっぱり大変なのか」と思いつつも、今日の話聞いて、「やっぱり素敵な職業だな」と思いました。今日話を自分の進路に生かしていけるようにしたいです。また、「夢をもつことって素敵だな」と思いました。自分も小さくてもいいから、何か目標をもって、何事も頑張りたいと思います。

また、言葉で表すのが難しいけど、今日話を聞いているときに、先生方から、自信というか、パワーといったものを感じました。私は人前でしゃべるのはそこまで得意じゃないし、自分になかなか自信が持てず、まわりのことばかり気にしてしまいます。でも、「それじゃだめなんだな」って改めて思いました。だから、高校卒業するまでには、自分に少しでも自信が持てるように、まずは自分の考えとかをしっかり持てるようにしたいです。今日話を聞いてたくさんことを学ぶことができました。

■貴重なお話をありがとうございました。以前から子どもと関わる教員という仕事に興味を持っていましたが、実際に働いている方からお話を聞いて、やはりその思いで教員を目指す方が多いんだと思いました。普段は当たり前のように行っていることも、何もできなかった頃からいろんなことを学んで今たくさんことができるようになったと思うので、その過程を手助けすることが出来る教員に改めてなりたいと強く思いました。参加してよかったなと思います。

■今回は今後の進路の参考にするために講話に参加させて頂きました。以前から教育学部を志望していましたが、あまり教職のイメージが持てていなかったのも、今回、先生方のお話を聞いてそのイメージというのが掴めましたし、何よりもより一層教職への関心が持てました。

僕は以前まではあまり教職に就くことに前向きな姿勢になれませんでした。というのも、イメージが掴めないというのもありましたし、最近のニュースなどで教師のさまざまな問題やトラブルについてよく耳にするからです。でもやはり、教師というのは実にやりがいがあって魅力的な職業だということが分かったので、今回のような貴重なお話が聴けて本当に良かったです。これでまた、教師を志すきっかけになれたと思います。

■1時間という、短い時間でしたが、非常に濃い会だったと思いました。先生という職は、非常に大変で、ブラックという話も聞きます。それでも、先生方は、自分の仕事にやりがいを感じ、楽しんで仕事をしていました。僕も、そんな仕事に就きたいです。僕自身、教育学部に行きたいとはおもいますが、先生になるかはわかりません。それでも、先生方のように夢に向かって、一生懸命頑張りたいと思います。

■今日の話聞いて教師って職業がどんなのか知れたらいいなと思い参加しました。大変そうなイメージどおり、話を聞いているととても大変そうだし、やることたくさんあるなと思いました。そして教育委員会の方の話にあった教員採用試験の倍率を知って、教師になるのは簡単ではないなと改めて思いました。でもそれを吹き飛ばすやりがいや楽しさがあるとおっしゃっていたので教師になるのは自分の中でありだなと思いました。今日の話は今後の進路選択に繋げていきたいです。

■先生という仕事は、大変だけど、それを吹き飛ばすくらい楽しいことがたくさんあることがどの講師の方からも一番伝わってきました。何かを一緒にやり遂げたり、生徒が成長したりする姿を身近で見れる先生という仕事は素敵だなと思います。私はまだ明確には決まってませんが、教師という職業は視野に入れてます。もし、ほんとに教師という仕事になりたいと思ったら、教育大学に行くなどして、自分の夢を叶えたいです。



武儀東小・小関先生の講演

## 5 特別支援教育のやりがい

### 社会自立に向けて

○子どものことを、保護者や他の教師、各関係機関と

「一緒に願い」

「一緒に考え」

「一緒に喜び合う」

可茂特別支援学校・早川先生の発表資料より